循環型社会の構築めざし リサイクルプラザの整備着手へ

議員　十四年度の施政方針で、仮称リサイクルプラザの建設費を措置し、循環型社会の構築を推進していくと述べている。循環型社会の構築について、どのような見解を持っているのか伺いたい。

なでしこ地区の資源ごみ集積所

環境部長　十二年五月に循環型社会形成推進基本法が制定されており、ごみの減量、再利用、リサイクルを積極的に図る社会、すなわち循環型社会の形成が重要課題であると認識している。

議員　仮称リサイクルプラザの整備計画と、完成後の運営方法について伺いたい。

環境部長・環境管理課長　仮称リサイクルプラザは、容器包装廃棄物のリサイクルを進めるため、中間処理施設を整備しようとするものである。今後の予定は、四月以降に入札を行い、六月定例市議会に工事請負契約締結に関する議案を提案していきたい。その後、実施設計に入り、九月か十月頃には工事着工し、十五年度までの二か年継続で整備工事を行い、十六年度の稼働を予定している。施設の運営方法は今後の課題であり、関係団体等と協議し決定していきたいと考えている。

議員　現在の計画では、仮称リサイクルプラザは処理棟とプラザ棟に分かれているが、処理棟の処理能力と貯留量について聞きたい。

環境部長　処理能力は、一日五時間当たり鉄缶三・八㌧、アルミ缶二・〇㌧、ビン類一二・八㌧、ペットボトル三・五㌧、その他プラスチック類〇・二・三㌧であり、処理規模は四四・六㌧を計画している。また、貯留量は処理能力に見合う分のものを計画している。

議員　プラザ棟は、情報発信や体験学習などのコーナーを設けると聞くが、活用方法や市民参加事業についてどのような考えを持っているのか。

環境部長　できるだけ市民に開かれた施設として計画していく考えである。

次期環境事業センター 建設検討委の活動状況聞く

議員　次期環境事業センター建設検討委員会の活動の現況と建設場所の報告時期について聞きたい。

助役　検討委員会は、これまで一八回もの会議を開催し、精力的に審議を重ねている。この間、適地選定にかかわる法規制の研究、最新焼却施設の視察等、さまざまな視点で審議が行われた。特に場所の選定では、客観的な結論を出すことを主眼に本市独自の評価基準を作成し、候補地の絞り込みを行っている。現在、報告書を取りまとめていただいており、三月中に報告を受ける予定である。

議員　次期環境事業センターの建設に当たっては、多くの市民が関心を持っており、それらをどう吸収していく考えか。

環境管理課長　焼却技術等の今後の問題について、検討機関が組織された場合、市民の方に入っていただく考えはあるが、その範囲については課題である。

平塚海岸

海水浴場が復活 来場者の受け入れ態勢ただす

議員　県の高潮対策として消波ブロックを設置するヘッドランド事業により砂の堆積が促進され、長年遊泳禁止となっていた平塚海岸で、今年の夏、海水浴場が復活することとなった。より一層ビーチパーク周辺がにぎわうことになると思うが、海水浴場開設に伴う新たな来場者の受け入れ態勢をどう考えているのか。

助役　例年、七、八月には湘南海岸公園の東側に臨時駐車場を設置している。これに加え、新港の後背地に有料の駐車場を整備する考えである。それに伴い車での来場者には、案内板等を要所に設置し、誘導を図っていきたい。しかし、駐車スペースには限りがあるため、できるだけ公共交通機関で来場していただけるようPRも行っていく考えである。また、更衣室、トイレ、シャワー等は既存のものほかに仮設で対応していきたい。さらに、海水浴客の安全対策にも万全を期していきたいと考えている。

議員　海水浴場の安全対策について、具体的な内容を伺いたい。

助役　遊泳の安全区域をブイや綱により表示し、遊泳者が区域外へ出ないよう方策を講じていく。このブイや綱の点検、水深のチェック等は毎日実施する考えである。さらに、スピーカー等の放送設備により安全を促していきたい。また、ライフセーバーが三か所で監視し、緊急時の救助活動を行うとともに、場合によっては横浜海上保安部や消防水難救助隊とも連携をとっていく考えである。

新港隣接地に有料駐車場

議員　新港後背地に整備予定となっている有料駐車場について、内容を伺いたい。

都市整備部長　整備面積は、約一万七〇〇〇平方㍍であり、収容台数五〇〇台の有料駐車場を予定している。湘南大橋の下から駐車場へ導入する幅六㍍道路と釣り宿側に漁業者、地域生活者のための幅五㍍道路を配置し、相模川沿いには幅三㍍の歩行帯を設置する。一部駐輪場や緑地も配置し、湘南海岸にふさわしい環境に配慮したものとしていきたい。

自然との共生

里山（さとやま）の保全・再生どう実現

議員　県の自然保全環境センターは、雑木林の保全方法や楽しみ方を市民向けにまとめた「里山林整備指針」を出した。生物の多様性や自然保護を語るとき、今、里山が最も注目されている。そのような中、本市西部丘陵地の一一か所が県の地域農業振興計画で里山候補地にリストアップされた。本市では、里山の保全・再生をどう実現していくのか聞きたい。

都市整備部長　里山の保全・再生は、土地所有者の理解と環境ボランティアをはじめとする市民の方々の協力なくしては、図れないと考えている。したがって、土地所有者と里山の保全活動に関心ある方々との橋渡し的な役割の中で、里山活動のルールづくり、情報の提供、フィールドの調整などをパートナーシップの下に進めていきたい。

議員　本市新総合計画の第二次実施計画の中で示されている事業の内、里山づくりに関連するものについて、現状を伺いたい。

都市整備部長　里山づくりに関連する事業としては、「土屋緑地整備事業」や「自然観察園整備事業」などいくつかが挙げられている。「土屋緑地整備事業」では、地元自治会連絡協議会への説明、意見交換をはじめ、公募の市民ボランティアによる下草刈り等を実施している。駒ヶ滝周辺の「自然観察園整備事業」では、ゲンジボタルをはじめ、生物調査の継続実施を行うとともに庁内関係課で整備の方向性を検討しているところである。

議案等の審議結果

番号	件名	提出日	議決状況		
報告第1号	専決処分の報告について	14.2.21	－	－	－
〃 第2号	株式会社神奈川食肉センターの経営状況について	〃	－	－	－
議案第1号	平塚市一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	〃	14.2.21	全員賛成	原案可決
〃 第2号	都市公園を設置すべき区域の決定について	〃	〃	賛成多数	〃
〃 第3号	平成13年度平塚市一般会計補正予算	〃	〃	〃	〃
〃 第4号	平成13年度平塚市競輪事業特別会計補正予算	〃	〃	〃	〃
〃 第5号	平成13年度平塚市国民健康保険事業特別会計補正予算	〃	〃	〃	〃
〃 第6号	平成13年度平塚市下水道事業特別会計補正予算	〃	〃	〃	〃
〃 第7号	平成13年度平塚市食肉センター特別会計補正予算	〃	〃	全員賛成	〃
〃 第8号	平成13年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算	〃	〃	〃	〃
〃 第9号	平成13年度平塚市老人保健医療事業特別会計補正予算	〃	〃	賛成多数	〃
〃 第10号	平成13年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	〃	〃	〃	〃
〃 第11号	平成13年度平塚市病院事業会計補正予算	〃	〃	全員賛成	〃
〃 第12号	公益法人等への職員の派遣等に関する条例	〃	14.3.19	賛成多数	〃

番号	件名	提出日	議決状況		
議案第13号	政治倫理の確立のための平塚市長の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例	14.2.21	14.3.19	賛成多数	原案可決
〃 第14号	平塚市一般職員の再任用に関する条例等の一部を改正する条例	〃	〃	〃	〃
〃 第15号	平塚市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例	〃	〃	全員賛成	〃
〃 第16号	平塚市特別会計条例の一部を改正する条例	〃	〃	〃	〃
〃 第17号	平塚市民センター条例等の一部を改正する条例	〃	〃	〃	〃
〃 第18号	平塚市心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例	〃	〃	〃	〃
〃 第19号	平塚市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	〃	〃	〃	〃
〃 第20号	平塚市都市公園条例の一部を改正する条例	〃	〃	賛成多数	〃
〃 第21号	平塚市火災予防条例の一部を改正する条例	〃	〃	全員賛成	〃
〃 第22号	平塚市吏員の退隠料等に関する条例を廃止する条例	〃	〃	〃	〃
〃 第23号	財産の処分について	〃	〃	賛成多数	〃
〃 第24号	平成14年度平塚市一般会計予算	〃	〃	〃	〃
〃 第25号	平成14年度平塚市競輪事業特別会計予算	〃	〃	〃	〃
〃 第26号	平成14年度平塚市国民健康保険事業特別会計予算	〃	〃	〃	〃